令和 4 年度 (情報 3 年前期, 6 月 17 日) 数值解析法 中間試験(選択式) (担当:情報 宮村倫司)

(入力時間 10:50-11:50 (制限時間:60分)) 直接入力するときには余計なスペース等を入れないこと

- 1. 以下の問に答えよ.
- 743.2 を 10 進 4 桁の浮動小数点数として表したい. 下の空欄を埋めよ.

$$-743.2 = \boxed{\left(\frac{1}{10} + \frac{1}{10^2} + \frac{1}{10^3} + \frac{1}{10^4}\right) \times 10^{-4}}$$

- 問1 アに数値を入力せよ.
- 間2 イに数値を入力せよ.
- 問3 指数の値を入力せよ.
- 問 4 仮数は(ウ )<sub>10</sub>である. ウに数値を入力せよ.
- 2. 次の浮動小数点数の仮数の最終桁を偶数への丸めにより丸めなさい.
- (1)(0.10101)2 → 問5 小数第4位の値を入力せよ.
- (2)  $(0.11011)_2$  → 問 6 小数第 4 位の値を入力せよ.
- (3) (0.2375)10 → 問7 小数第3位の値を入力せよ.
- (4) (0.1233)10 → 問8 小数第3位の値を入力せよ.

3. 
$$\mathbf{b} = \begin{bmatrix} 2 \\ 5 \\ -4 \end{bmatrix}$$
の2ノルムを求めよ.

4. 
$$\mathbf{A} = \begin{bmatrix} 5 & 2 & -1 \\ -5 & 1 & -3 \\ 7 & -3 & -2 \end{bmatrix}$$
の1ノルムを求めよ.

- 問10 値を入力せよ. (整数を入力する.)
- 5. ヤコビ法により, 以下の連立一次方程式を解くものとする. 有効数字は3桁とし, 四捨五入により丸める.

$$\begin{bmatrix} 5 & 2 & -1 \\ 3 & -7 & 1 \\ -4 & 1 & -3 \end{bmatrix} \begin{bmatrix} x_1 \\ x_2 \\ x_3 \end{bmatrix} = \begin{bmatrix} 2 \\ 2 \\ -1 \end{bmatrix}$$

- (1) 初期値を $\mathbf{x}^{(0)} = \begin{bmatrix} x_1 \\ x_2 \\ x_3 \end{bmatrix} = \begin{bmatrix} 1 \\ 1 \\ 1 \end{bmatrix}$ とし、一回目の反復の結果 $\mathbf{x}^{(1)}$ を求めてから、 $\|\mathbf{x}^{(1)} \mathbf{x}^{(0)}\|_1$ を計算せよ.
  - 問  $\mathbf{11} \quad \mathbf{x}^{(1)}$  として正しいものを選べ.

$$(1) \quad \mathbf{x}^{(1)} = \begin{bmatrix} 0.200 \\ 0.286 \\ -0.666 \end{bmatrix}, \quad (2) \quad \mathbf{x}^{(1)} = \begin{bmatrix} -0.200 \\ 0.286 \\ -0.666 \end{bmatrix}, \quad (3) \quad \mathbf{x}^{(1)} = \begin{bmatrix} 0.500 \\ -0.333 \\ 0.667 \end{bmatrix}, \quad (4) \quad \mathbf{x}^{(1)} = \begin{bmatrix} 0.500 \\ 0.333 \\ -0.667 \end{bmatrix}, \quad (5) \quad \mathbf{x}^{(1)} = \begin{bmatrix} 0.333 \\ 0.667 \\ 0.100 \end{bmatrix}$$

問 12  $\|\mathbf{x}^{(1)} - \mathbf{x}^{(0)}\|$  の値として正しいものを選べ.

- (1) 1.09 (2) 1.13
- (3) 2.96
- (4) 3.18
- (5) 4.12
- (2) 係数行列が対角優位行列であるかどうかを判定せよ.
  - 問13 以下の選択肢の中から適切なものを選べ.
  - (1) 係数行列は対角優位ではないので、収束しない。
  - (2) 係数行列は対角優位ではないので、収束する.
  - (3) 係数行列は対角優位であるともないともいえない. そのため, 収束しないかもしれない.
  - (4) 係数行列は対角優位であるので、収束する.
  - (5) 係数行列は対角優位であるので、収束しない.
- 6. ガウス・ジョルダン法により次の連立一次方程式を解け. (教科書 p.17 のアルゴリズム 1.2 に従って計算 <u>すること. ただし、ピボット交換はしないこと.</u>) 表の空欄は自分で計算して埋める. 解答するのは指定され た欄だけでよい

$$\begin{cases} 3x - 3y + 9z = 9 \\ 5x + y + 5z = 5 \end{cases}$$
 (行列を使い**Ax** = **b** と表す)  
$$x - 4y + 6z = 6$$

				操作
3	-3	9	(a)	
5	1	5		
1	-4	6		
(b)				<u>(c)</u>
5	1	5		
1	-4	6		
<u>(b)</u>				
0	6			<u>(d)</u>
0	-3			

続く

 $\mathbf{x} = (\mathbf{e})$ 

問 14(a)の空欄を埋めよ.下記の選択肢から選べ.

- 9
- 1
- 1 0 0
- $-1 \quad 0 \quad 0$

- (1) 1
- (2) 5
- (3) 1
- (4) 0 1 0
- $(5) \quad 0 \quad -1$

- 1
- 0 0 1
- 問 15 (b)の空欄を埋めよ.整数を入力せよ.
- 問 16 (c)の空欄を埋めよ.
- (1)①
- (2)2/5 (3)3
- (4)(1)/3
- (5)3/5

問 17 (d)の空欄を埋めよ.

- (1) ③
- $(2)② \times 0$
- (3)  $2 1 \times 5$  (4) 2 1 (5)  $3 1 \times 5$

問 18 (e)の空欄を埋めよ.

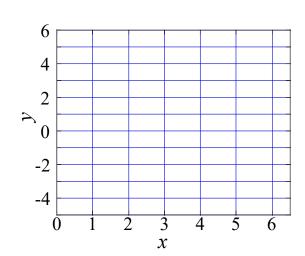
令和4年度 (情報3年前期,6月17日) 数値解析法 中間試験(記述式) (担当:情報 宮村倫司) 計算問題は計算過程も書くこと. 答だけのときには×とすることもある.

学年 学科 学生番号 氏名

以下のようなデータが与えられている. 問に答えよ. 有効数字は3桁とし, 四捨五入により丸める.

k	1	2	3
$x_k$	0.0	4.0	6.0
$f_k$	5.0	2.0	-3.0

(1) 最小二乗法により $f_k$ の近似1次式p(x)を求めよ.



- (2) p(x) とデータを重ねて図示せよ.
- (3) p(3.0)を求めよ. ←忘れないように!